

事業概略書

| | |
|------------|---|
| 事業名 | 重度障害者等包括支援に関する実態把握と課題整理に関する調査 |
| 事業目的 | 重度障害者等包括支援対象者（今後対象となる可能性のある重度障害者を含む）及び、介護家族の意識調査を行い、現状の生活における課題、問題点を調査し、ニーズを抽出。さらに、すでに重度障害者等包括支援制度を活用して重度障害者包括支援を行っている事業所における現行制度の課題や問題点を整理。そして、従来型の利用者1名に対して生活支援者1名による支援方法だけではなく、複数利用者に対して少数の生活支援者支援での地域居住方法を具体化したモデル事業を行う。以上の調査結果をもとに、重度障害者に対する支援方策の提案を行う。 |
| 事業概要 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 全国の重度障害者等包括支援対象者もしくはこれから対象になる可能性がある方とそのご家族に対して（調査対象者：2,000名）、郵送法によるアンケート調査（実態およびニーズ調査）の実施 2. 重度障害者等包括支援の指定を受けている事業者等に対する郵送 FAX 調査及び、追加調査 3. ニーズ調査を踏まえた、居住の場と介護支援の組み合わせによる試行的なサービス提供によるモデル事業 |
| 事業実施結果及び効果 | <p>実態調査や聞き取り調査等の結果やモデル事業の結果を踏まえ、今後の支援のあり方として次の提案をまとめた。</p> <p>【重度障害者に対する支援方策の提案】</p> <p>■重度障害者等包括支援における改善点</p> <ol style="list-style-type: none"> ①相談支援にかかる費用がペイできるような報酬体系とする ②外部の事業所にサービスを委託する際に、通常の報酬を下回らない報酬体系とする ③真の意味での包括報酬制とする（例えば4時間ごとの報酬とするなど） <p>■支援体制の構築</p> <ol style="list-style-type: none"> ①1対1の支援だけでなく複数対複数の支援へ ②医療的ケアの提供における緊急時体制の充実 ③障害者の個別性に対応できる人材の定着 <p>■サービス内容の確立と周知の必要性</p> <p>■フォーマルサービスと家族支援（レスパイトケア）の充実</p> |
| 事業主体 | <p>〒260-0843</p> <p>千葉県千葉市中央区末広3-5-16 第二センチュリーハイム105号</p> <p>特定非営利活動法人リターンホーム</p> <p>TEL：043-263-6090 E-MAIL：sakaito1010@yahoo.co.jp</p> |

- (注) 1 本様式の作成にあたっては、厚生労働省ホームページに掲載するため、一般に公開することを想定し、分かりやすい表現に努めること。
- 2 本様式は、事業の概略をまとめるために作成するものであり、別途実施した事業についての成果物を必ず提出すること。